



▲地域コミュニティ活性化の必要性

# 住み慣れた地域で暮らし続けるためには

原 裕司 議員

## 地域コミュニティの組織力を強化

市長

住み慣れた地域で暮らし続けるためには、地域住民と行政が未来に向けた取り組みをしなければなりません。地域コミュニティの活性化について、どう考え取り組んでいるか。

**市民協働部長** 地域コミュニティの役割は、非常に重要である。地域社会を構成する住民が、主体的で豊かな生活を送ることができる基盤としてコミュニティが存在する。

直接携わる部署だけではなく、全職員が同じ認識を持つ必要がある。愛西市を愛する職員を育成すると同時に、市民と市が共に、この認識を持ってコミュニティを作り上げていくことが活性化につながる。

**市民協働部長** 地域の将来ビジョンを盛り込んだ「地域デザイン」をどう考えるか。

**市民協働部長** 地域住民が主体となり、問題を把握し、住みやすい地域を



▲地域での危険箇所を再確認する様子

作ための「地域デザイン」を描くことは、地域コミュニティを活性化するため重要と考える。また、地域コミュニティとしての動機付けや主体性のある継続的な活動に繋がり、地域の課題解決や多様な組織との連携の仕組みが構築される契機となる。市は、地域の実情と特性を踏まえた支援を行っていく。

**市長** 第2次愛西市総合計画の地域コミュニティの組織力を強化する取り組みとして、「コミュニティ推進協議会未設置の地域への働きかけをしていきたい。コミュニティを設置することは、地域自治、住民自治を確立することを意味する。市としては、コミュニティの成長に合わせ関わっていく。